

ふげんじゅうらせつによぞう
普賢十羅刹女像を
観察してみよう！



←この人もみつげられるかな？

／今回の作品／

じゅうようぶんかざい ふげんじゅうらせつによぞう
重要文化財・普賢十羅刹女像
かまくらじだい
鎌倉時代 14世紀

＼わたしをさがしてね！



この女の人をさがして丸をつけてね
見つけたら何を持っているのか考えて、
書いてみて



Q. すごくきれいな姿だね。
なんでだろう
数字に丸をつけてね

おうじ

- 1・王子さまがモデルだから
- 2・自分が主役としてもらうため
- 3・おしゃれだから



～ふげんじゅうらせつによぞうって？～

きぬ えが の ふげんぼさつ ほとけさま
絹に描かれた作品で、白いゾウに乗っているのは普賢菩薩という仏様です。
ふげんぼさつ ほけきょう しん ろくほん きば しろぞうの あらわ
普賢菩薩は『法華経』を信じている人のもとに、六本の牙を持つ白い象に乗り、現れます。
まわ じゅうらせつによ ぼさつ じよせい びしゃもんてん じこくてん
周りには「十羅刹女」と呼ばれる菩薩を守るきれいな女性や毘沙門天・持国天などが描かれています。